

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2020年 11月 17日

「2020年冬期対策について」に関する申し入れ 団体交渉③

郡山支部

(11 項)疎開列車運転の際には、適正な休養確保のため、定期行路に組み込まないこと。

(回答)降積雪状況等を踏まえ必要な除雪は実施していく考えであり、雪害対策マニュアル等に則り対応することとなる。

【交渉のポイント】

- ・臨時行路対応は考えづらい。出区点検の別途対応については職場に確認したい。
- ・行路内容(明番をかえて終わり行路とする等)は改正等で対応できればしたい。

(12 項)連動装置工事に伴う気動車の三春駅留置時の暖房予熱の取扱いに関して、明らかにすること。また、お客さまサービスと当該行路(B701)の内容を踏まえた取扱いとすること。

(回答)現行どおりの取扱いとなる。

【交渉のポイント】

- ・暖房予熱の取扱いは現実的に出来ない。(連動装置工事は2024年までの見込み)
- ・三春駅(現行ホテル宿泊)での宿泊は意見としては伺う。

(13 項)石巻線2622Dにおいて暖房予熱を行うこと。

(回答)現行どおりの取扱いとなる。

【交渉のポイント】

- ・エンジン軌道から発車時刻まで、充分時間を取っている認識である。
- ・アイドル留置の有効性については、専門的箇所に確認する。
- ・回送642Dの留置箇所変更については、検討はする。…確認できるところは確認する。

(14 項)小牛田運輸区構内気動車暖房予熱対象列車に2921Dを追加すること。

(回答)現行どおりの取扱いとなる。

【交渉のポイント】

- ・現状便宜的に行っているところもあるが、今後、検討の余地はあると考える。

(15 項)小牛田運輸区構内気動車暖房予熱期間を延長すること。

(回答)現行どおりの取扱いとなる。

【交渉のポイント】

- ・冬期間の暖房予熱に関しては、乗務員課と営業部との連携で、状況を見ながら判断している。

...

(組合)小牛田のECについては、4月20日まで暖房予熱延長となっていたが、DCはダイヤ改正のまでとなっていた。
3月13日ではまだまだ寒い時期であるため、延長を求める。

(会社)状況を見ながら判断となる。検討はしていきたい。